



東海大学付属 相模高等学校

SCHOOL GUIDE 2019

Information

相模ライフを先取りしよう！

オープンキャンパス

本校 10:00~

中学生対象 要予約 上履持参

8月25日(土)

東海大相模建学祭

本校 10:00~15:00

一般公開 予約不要 上履持参

入試相談コーナー
あります！

10月6日(土) 7日(日)

学びをリアルに体感しよう！

塾対象説明会

3号館大ホール 10:00~

塾対象 要予約

9月28日(金)

学校説明会

体育館

10:00~

保護者対象 受験生対象 予約不要 上履持参

10月14日(土) 27日(土)

11月17日(土)

*上記以外にも電話で予約していただければ、いつでも説明・案内いたします

2019年度入試日程 (普通科 男・女) 予定

	募集人員	試験日	合格発表
推薦入試	定員 200名	1/22(火)	1/23(水)
一般入試	定員 200名	2/10(日)	2/12(火)



東海大学付属相模高等学校

〒252-0395 神奈川県相模原市南区相南3-33-1
TEL.042-742-1251 FAX.042-742-1159



<http://www.sagami.tokai.ed.jp/>

東海大相模

検索

学校についての情報は、ホームページでもご覧いただけます。



使命感と豊かな心を持ち、 希望の星に向かって歩みだそう。

建学の精神

創立者松前重義は、青年時代に「人生いかに生きるべきか」について思い悩み、内村鑑三の研究会を訪ね、その思想に深く感銘を受けるようになりました。特にデンマークの教育による国づくりの歴史に啓発され、生涯を教育に捧げようと決意して「望星学塾」を開設しました。

ここに東海大学の学園の原点があります。

創立者松前重義は、この「望星学塾」に四つの言葉を掲げました。

ここでは、身体を鍛え、知能を磨くと共に、人間、社会、自然、歴史、世界等に対する幅広い視野をもって、一人ひとりが人生の基盤となる思想を培い、人生の意義について共に考えつつ希望の星に向かって生きていこうと語りかけています。

本学園は、このような創立者の精神を受け継ぎ、明日の歴史を担う強い使命感と豊かな人間性を持った人材を育てることにより、「調和のとれた文明社会を建設する」という理想を高く掲げ、歩み続けています。

若き日に 汝の思想を培え
若き日に 汝の体軀を養え
若き日に 汝の智能を磨け
若き日に 汝の希望を星につなげ



History

- 昭和38年4月 1963
東海大学付属相模高等学校開校
- 昭和54年2月 1979
松前記念体育館落成
- 昭和55年4月 1980
東海大学付属相模中学校開校
- 昭和55年10月 1983
創立20周年記念式典
- 昭和58年11月 1985
1号館（本館校舎）落成
- 昭和60年4月 1990
情報教育導入
- 平成2年4月 1992
新制服採用
- 平成5年4月 1993
学校週5日制開始
- 平成6年4月 1994
3号館落成
創立30周年記念式典
- 平成11年 1999
4月 2学期制開始
10月 東海大学体験留学開始
12月 ハワイ中期留学開始
- 平成12年10月 2000
松前記念第二体育館落成
- 平成13年1月 2001
ニュージーランド中期留学開始
- 平成14年9月 2002
ハワイ長期留学開始
(平成25年まで実施)
- 平成15年10月 2003
創立40周年記念式典
- 平成20年4月 2008
東海大学付属相模高等学校中等部
(旧東海大学付属相模中学校) に校名変更
- 平成25年 2013
3月 松前記念総合
グラウンド落成 (全面人工芝)
4月 新制服採用
9月 創立50周年記念式典



夢の実現に向かって

校長 大金 真人

本校は東海大学の付属高校として学園に共通する「建学の精神」のもと、高校・大学の一貫教育を推進しています。

受験にこだわることなく、文系理系に偏らない基本的な学習をすることで総合力を身につけることができます。また運動部も文化部も心ゆくまで活動することができ、常に全国レベルでの活躍ができます。更に社会のリーダーとして活躍しうる心と教養と社会常識をしっかり身につけることができます。

東海大学は幼稚園から大学院までを擁する非常に大きな教育組織ですが、その学園を挙げて明日を担う若者教育をします。学園オリンピックに代表されるように学園のスケールメリットを生かして各自の持つ個性を見出して伸ばさせます。

皆さんも東海大相模と一緒に夢を育てませんか。



真に「学ぶ」ための一貫教育システム



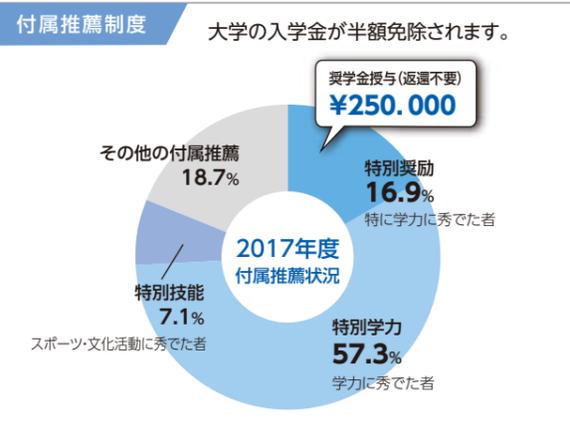
POINT 1 高大一貫教育
東海大学への進学率

80%

2015年度84%、2016年度83%、2017年度77%

日本有数の総合大学（19学部75学科）である「東海大学」との高大一貫の教育システムを展開しており、多くの生徒が付属推薦制度で「東海大学」へ進学しています。

本校を含め学園の各幼稚園から大学院まで、「建学の精神」に基づいた教育を展開しています。一人ひとり自らの世界観、人生観を培わせ、社会に対する強い使命感と豊かな人間性を備えた人材を育成していきます。



POINT 2 文武両道教育
調和のとれた人間形成

少年から青年へと大きく変化していく高校時代をどのような環境で過ごすかは、その後の人生に深くかかわってきます。厳しい規律を守ることで、品位ある生活態度を心がけさせます。学校生活は、学習、行事、部活動の3つから成り立っており、これらをバランスよく行っていくことが大切です。約85%の生徒が部活動に参加しています。



POINT 3 文理融合教育
高まる柔軟な思考力

基礎学力の充実を実現するために、学園独自の科目「現代文明論」を中心に文系・理系という枠にとられないカリキュラムを編成しています。知識偏重の教育ではなく問題発見・解決型の授業を展開し、生徒主体・生徒参加型の学びの中で知能を磨き、高い学力を身につけていきます。



POINT 4 実践教育
時代に対応する専門性

英語教育 コミュニケーション活動を多く取り入れた授業を行っています。ネイティブ教員と日本人教員による少人数クラスでは、プレゼンテーションなどの機会も多く、実践的な英語能力を身につけられるように支援します。

理科教育 観察や実験学習などの体験的学習を多く取り入れた理科教育を行っています。東海大学と連携し、大学の研究室で教授や大学院生のレクチャー、実験、実習などに参加できるプログラムを実施しています。高校の教科書よりも深い内容を高校在学中に学ぶことができます。

情報教育 豊富なパソコンの実習による技能習得を中心に、情報モラル・知的財産権といったマナーや法の問題、インターネットやコンピュータのしくみといった科学的内容を学ぶ授業を展開しています。2019年度入学生からは、全員がタブレット端末を持って授業を受けます。

POINT 5 交流プログラム
深まる絆と交流

大学との連携により、学園全体でさまざまな「学園行事」や「研修」を開催しています。また、本校では受験勉強にとられないため、3年生後期（9月～）に多彩なプログラムを用意しています。

- | | |
|--|--|
| <p>8月</p> <p>●学園オリンピック
国語・数学・理科・英語・芸術（音楽・造形）・知的財産・ディベート・スポーツ部門</p> | <p>11月</p> <p>●東海大学への体験留学
2017年度は工学部、政治経済学部、観光学部など5学部に参加</p> <p>●東海大学進学予定者対象の入学準備講座
大学教員が来校し、入学準備と心構えについて講話</p> |
| <p>12月</p> <p>●ヨーロッパ研修旅行
フランス、ドイツ、オーストリア、デンマークの文化と歴史を探访</p> | <p>1月</p> <p>●SHIP
ハワイ中期留学（2ヶ月/HTIC特別プログラム）</p> <p>●NZ
ニュージーランド中期留学（2ヶ月/ホームステイ）</p> |

可能性を拓く充実したカリキュラム

現代文明論

社会や人生における課題や矛盾の原因を考え、その解決方法を探り、自ら解決への第一歩を踏み出す。

『現代文明論』は、自らに「人生如何に生きるべきか」と問いかけ、その答えを探る教科です。意義ある人生を送るため、様々な人の意見に耳を傾け、多様なものの見方を学び、正しいものの見方・考え方を確立することを目指します。『現代文明論』で培う「思想」は、他の教科を学ぶ際に、その基盤・核となる大切なものです。

POINT 1

高大一貫教育システム 付属高校ならではの カリキュラム編成

基礎学力の定着を目指したカリキュラムで、問題発見能力・探究心・プレゼンテーション能力を育てます。受験勉強にとられない付属高校ならではの環境が系統的・段階的な学習を可能にしています。

3年間文系/理系のクラス分けをせず、3年生での選択科目によって、それぞれの進路に必要な学力が身につくようにしています。

基本的には週5日制ですが、月1回土曜日授業を実施し、十分な授業時数の確保を図っています。また、大学との連携が取りやすいように、2学期制を実施しています。



POINT 2

きめ細やかな学習指導 目標の実現を目指す

一人ひとりに、丁寧できめ細やかな学習指導を行っています。試験の結果をもとに、それぞれの進路目標が実現できるよう、サポートしていきます。3月には学園統一の試験に向けた対策講座を実施しています。



- 1 定期試験5回
基礎学力の定着
- 2 夏期課題 + 課題試験
学力の定着度を検証
- 3 夏期希望者講習
実力養成
- 4 夏期成績不振者補習
弱点補強
- 5 学園基礎学力定着度試験
1・2・3年4月
- 6 学園高大連携総合試験
3年11月

2019年度 入学生対象カリキュラム

	0	5	10	15	20	25	30	2018年現在					
1年生	現代文明論	国語総合	現代社会	数学 I	数学 A	化学基礎	生物基礎	体育	保健	コミュニケーション英語 I	英語会話	情報の科学	LHR
	現代文B	古典B	世界史B	数学 II	物理基礎	体育	保健	コミュニケーション英語 II	英語表現 I	音楽 or 美術	LHR		
3年生	文系選択	現代文A	現代文B	古典B特講	日本史B	政治・経済	数学 B	化学 or 生物	体育	コミュニケーション英語 III	家庭基礎	総合的な学習	LHR
	理系選択	現代文B	日本史B	数学 III	数学 B	物理	化学 or 生物	体育	コミュニケーション英語 III	家庭基礎	総合的な学習	LHR	



2017年度クラステーマ

- 1 組 人生いかに生きるべきか
- 2 組 『ドラゴン桜』から、勉強の大切さと社会にどう生かしていくかを学ぶ
- 3 組 東海大学リサーチ
- 4 組 現代文明が抱える諸問題を考える
- 5 組 健康・環境問題
- 6 組 言葉・存在の力
- 7 組 キャリア教育
- 8 組 模擬選挙
- 9 組 日本の伝統文化から学ぶ
- 10 組 東京の魅力を伝えよう
- 11 組 未来予想図
- 12 組 現代文明論の諸問題

Voice!



在校生からひとこと!
私たちはこの授業で様々なことを学び、生活で生きる知恵を得られました。その中でも人間性について深く学びました。それぞれが持っている意見をグループワークや討論で共有し合うことで、明確にすることができ、今後の生活にもつなげてよりよいものになろうと思いました。生活面だけでなく物事1つ1つに得たものをつなげていきたいです。
白井 将也(相模原市若草中学校)

Voice!



在校生からひとこと!
私たちのクラスは模擬選挙をテーマとして、それぞれグループに分かれ選挙ポスターを作成したり、マニフェストを考えたりして、実際の選挙活動に見立てて行いました。みんなと協力することで、協調性も生まれました。また、選挙権が18歳以上に引き下げられたことで、より身近に感じながら作業ができました。現代文明論を通して、より多くの知識を得たことによって物事をいろいろな角度から見られるようになりました。充実した授業であり、とても楽しかったです。
倉谷 磨理絵(中等部)



Gateway to your future

英語で発信する力を身につけて、 未来への扉を開こう！

相模高校では、英語の学習で大事なことは、教科書で学んだ英語を使って、一人一人の生徒が自分の考えや思いを伝える経験を重ねることだと考えています。

毎課の終わりに発展学習があります。そこでは、何の目的のために、誰に向けて、どのように英語を伝えるべきなのかを考えながら、ライティングを中心として、英語での発信能力を伸ばしていきます。将来英語を使って人と繋がり、より良い世界を作る一員になれるよう、毎時間真剣に、共に学び合っています。



Having another language is having another world!



一つの外国語を身につけると、みなさんの世界は広がります！このゴールに向かって、着実に英語力を身につけていってほしいと思います。英語でコミュニケーションをし、英語でコミュニケーションが出来る喜びを感じてもらえるように、スピーキングやライティングなど様々な活動を用意してみみなさんをお迎えしたいと思います。共に頑張りましょう。

英語科主任 金沢 秀人

生徒に聞いた 英語の発展学習で よかったこと

野菜工場について
学んだあと、どこの国がなぜ野菜工場を導入するべきか、クラスメイトと考え、売り込み提案を作ったこと。

屋久杉のユニークさについて
学んだあと、他の世界遺産を自分で選び、なぜ後世に残していくべきか考えをまとめたこと。

バイクシェアリングについて
学んだあと、2020年東京オリンピック時の外国人観光客に向け、バイクシェアリングのチラシを作ったこと。



POINT 1 着実なステップアップ

1、2年次にはまず、英語で行われる授業に慣れてもらいます。外国人教師と日本人教師による少人数制クラスの中では、プレゼンテーションも頻繁に行われます。教科書のパート毎にワークシートが用意され、自分の考えを英文で書く練習も継続していきます。発展学習の後には、振り返りを行い、各自次の学習では特に何を注意すべきかを考えます。

3年次には、自分の意見を論理的に書けるよう指導していきます。

希望者は海外留学に挑戦します。 GO! P11

Voice!

在校生から
ひとこと!

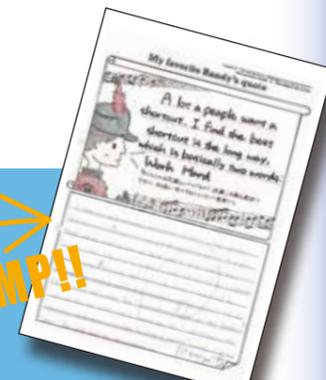


I feel my English has improved a lot at Tokai Sagami High School. This school puts a lot of emphasis on English. For example, in Communication English class, we do many "Extended Activities." We often have to dig through the contents of our textbooks to complete writing assignments and make posters.

We also have English Conversation class. In this class, we are taught by native teachers from all over the world. You can come into contact with many new and different cultures through them. It's really fun and interesting and you may start to enjoy English a lot more too.

If you decide to come to this school, your English will definitely improve. Why don't you join us and improve your communication skills?

3年 東原 映(相模原市相陽中学校)



1年次 HOP!!

授業はほとんど英語。それを聞いて、簡単な受け答えができるようになる。ペアワーク・グループワークで活動する力を身につける。

2年次 STEP!!

先生が話す英語にも慣れ、クラスメイトと協力して、自分の意見を含んだディスカッションやディベートができるようになる。

3年次 JUMP!!

相手の考えを聞いたり読んだりして理解し、それに対して自分の意見をしっかりと組み立てて相手に伝えられるようになる。

POINT 2 経験豊富な外国人教師

経験豊富でフレンドリーな外国人教師6名が授業を担当しています。また、休み時間など、いつでも英語で話すことが出来ます。放課後には、希望生徒・保護者を対象に英会話講座も行っています。



数学

一人ひとりの習熟度を高めて、
数学力のアップを目指します。

生徒の数学の学力レベルが多様化する現在、本校では「少人数編成」かつ「習熟度別」を導入した授業を展開しています。



ただ答えが出ればいいという考えではなく、答えが出るまでの過程をしっかりと表現できる力を付けさせるような授業を展開しています。なぜこの定理が成り立つのか、この公式はどのように導くのかなど、考える力や想像力を育む指導を心掛けています。

数学科 武井 健

理科

日常不思議に思っていること。
そのなぞが解けるから理科大好きです。

日常不思議に思っていることを探求する心が大切です。まず身近なことに興味を持つこと。なぜ?どうして?と思うことを見つけ、問題を解決する能力を育てたいと考えています。



ビオトープ

POINT 1 充実した学習環境

本校では分野別の実験室やビオトープを有しており、暗記や計算テクニックだけにかたよらず、必要に応じて実験や観察を行っています。

POINT 2 大学のキャンパスで行われる特別講座

特別講座 1 相模サイエンスプログラムSSP

2017年度SSP実施講座
「高分子ナノ薄膜の不思議」
「金目川にすむ生物の体のつくりと生息環境」
「君の目はだまされている “人はどのようにものを見ているのか”」
希望者/11月

特別講座 2 理工系体験講座

1年生全員/3月
進路選択の材料になるように、1年生全員を対象に、大学で行われている講義を相模高校用にアレンジしてもらっています。一足早く大学での学びを体験します。

特別講座 2 中高生のための体験授業と交流会

1年生希望者/8月
「理科離れ」や「理工系嫌い」をなくし、中高生に理工系進学や就職を視野に入れた豊富な選択肢からの進路決定に役立てることを目的に夏休みに2泊3日で東海大学湘南キャンパスで行われます。他の付属校の生徒とも交流しながら貴重な体験ができます。



知と心の豊かさを
伸びやかな学びの中で育てます。



社会が多様化し、流動化している現在、本当に必要とされている力は文系・理系に偏らない、基礎的な知識に基づいた考える能力です。その能力を最大限引き出すことを目的とし、早い段階からの文理選択は行わず、幅広く基礎的な知識を習得するためのカリキュラムを組んでいます。これは生徒たちが進級する過程で文理どちらを選択しても対応できる編成でもあります。

一方、3年次には、文・理それぞれの学部進学に向けての準備はもちろん、社会に出てから必要とされる問題解決能力を高めたり、各種資格を取得したりすることが可能な選択科目を用意するなど、各学年、各科目で生徒の個性や能力を十分に伸ばすため、アクティブな授業を教員一丸となって実践しています。

教務主任 後藤 修一郎

地球という大きな視点で学ぶ

POINT 1 SHIP ハワイ中期留学

Hawaii Tokai International College (米国の認可を受けた短期大学)で実施されます。高校3年生の1月から約2か月間、短期大学のインストラクターから独自のプログラムで、みっちり英語を鍛えられ、ディスカッションや、リサーチ、実地調査等を経て自主的に学ぶ機会が提供されます。また、フィールドトリップや現地高校生との交流会、寮内で一緒に生活するアメリカ人の生徒や、アジアからの留学生との共同生活を通して、異文化理解を深めます。



Hawaii Tokai International College



Hawaii



New Zealand

POINT 2 NZ ニュージーランド中期留学



Voice! 卒業生からひとこと!



英語を上達させたいと考えるなら、本物の英語に接するのが一番です。ハワイでは、授業はもちろん、買い物をする時も困ったことがあって伝える時も、全て英語です。寮生活をする中で、次第に仲間内でも英語で会話をできるようになりました。日本では体験できない、これからの人生に必ず役立つ貴重な体験をすることができました。

東海大学工学部航空宇宙学科
航空宇宙学専攻
服部 紀之(2017年度卒)

Voice! 卒業生からひとこと!



この留学が私の人生観を大きく変えたこと、心の底から実感しています。たくさんの出会いがあり、英語を通して文化・友情・礼儀他言語など全てを学ぶことができました。そして、自分に自信が付き、強くなったと感じています。言葉では表しきれないほど輝き充実した貴重な2か月でした。身をもってこの留学をお勧めします。

東海大学医学部医学科
武田 真歩(2017年度卒)

限界に挑み、才能を伸ばす



Academy Olympics

東海大学の学園すべての高校と中等部によるスペシャルイベント

学園オリンピックは、東海大学の学園すべての付属高校14校、付属中等部7校の在校生を対象に毎年開催される一大行事で、生徒の才能を発掘し、伸ばしていくことを目的としています。

国語、数学、理科、英語、芸術(造形・音楽)、知的財産、ディベートの8部門があり、一次審査に合格すると東海大学端恋高原研修センターで開催される「夏季セミナー」に参加することができます。

夏季セミナーでは、各分野で大学の先生の指導を受けながら、一歩進んだ勉強の面白さを体験します。大学の先生と親しく話す機会を持つことは、その後の学びの質を大いに高めてくれます。

Voice! 卒業生からひとこと!



Precious experiences!

私は在学中、学園オリンピックに2回参加しました。英語部門では授業だけでなく、入浴や食事の時間も英語だけで話さなければなりません。そのおかげで、とっさの会話力や英語でのコミュニケーション力を養うことができました。私はこの学園オリンピックを通じて、普段の授業では学ぶことのできない貴重な経験を積むことができたと感じています。

東海大学工学部航空宇宙学科
航空操縦学専攻
本田 光毅(2017年度卒)



知的財産

理科

ディベート

国語

造形

英語

東海大学端恋高原研修センター

明日の自分に出会うステージ



POINT 1

東海大学への体験留学

3年後期の10月から、東海大学(湘南・伊勢原キャンパス)の科目履修生として、週2日通い、2~4講座を受講します。大学入学後に申請をすると、単位の認定を受けることができます。

実際の大学の授業を高校生のうちに経験することで、4月からの大学生活への心構えと大学での学びの準備をすすめることができます。受講生については、東海大学へ進学を希望している生徒の中から、在学中の成績を含めた生活状況全般を見て決定しています。

Voice! 卒業生からひとこと!



体験留学という制度を利用して、高校に在学しているうちから大学の授業を受けることができました。大学の授業が高校とはレベルが違うことはもちろんですが、教室の席も決まっていないなど、授業の形態も高校とはだいぶ違います。そういった面を高校生のうちに体感できるのは、付属ならではの強みだと思います。受けた授業の単位も認められるので、他の人よりも一足先に大学のスタートが切れるのも、大きなメリットです。

東海大学工学部医用生体工学科
小田部 涼太(2017年度卒)

POINT 2

大学入学前教育 大学からの「課題レポート」

東海大学へ推薦される学部学科が決まった3年生は、夏休み・冬休みに、大学からの課題に取り組みます。夏休みには、ネットを使って学習アプリに取り組み、冬休みには、それぞれの学科から出される「課題レポート」に取り組みます。レポート作成に当たっては、事前に大学の教員の事前指導や高校教員の添削指導などを行い、丁寧に指導しています。

課題レポートテーマ例

文化社会学部
広報メディア学科

最近の新聞報道の中から、問題があると思われる報道の例を挙げて、①どのような問題があるか、②そのような報道が行われた原因は何か、を3000字程度にまとめなさい。

体育学部
生涯スポーツ学科

文献を読んだ上で、次のキーワードを用いて「現代社会における生涯スポーツの重要性」について、4000字程度のレポートを作成しなさい。キーワード：子どもの体力、生活習慣病、高齢社会、スポーツ基本法

農学部
バイオサイエンス学科

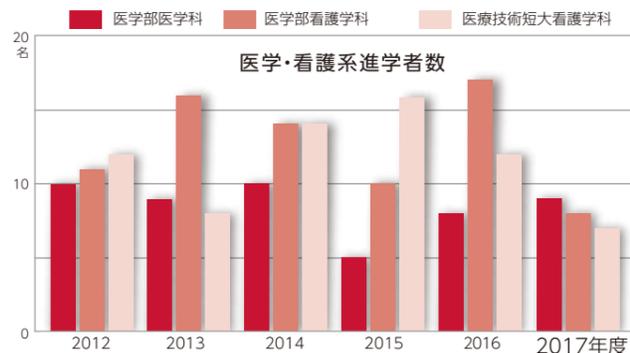
遺伝子治療のために必要な、「遺伝子導入技術」について調べ、その原理および利点と欠点について、2000字程度にまとめなさい。

夢に挑戦する君をバックアップ

POINT 1 東海大学への推薦状況

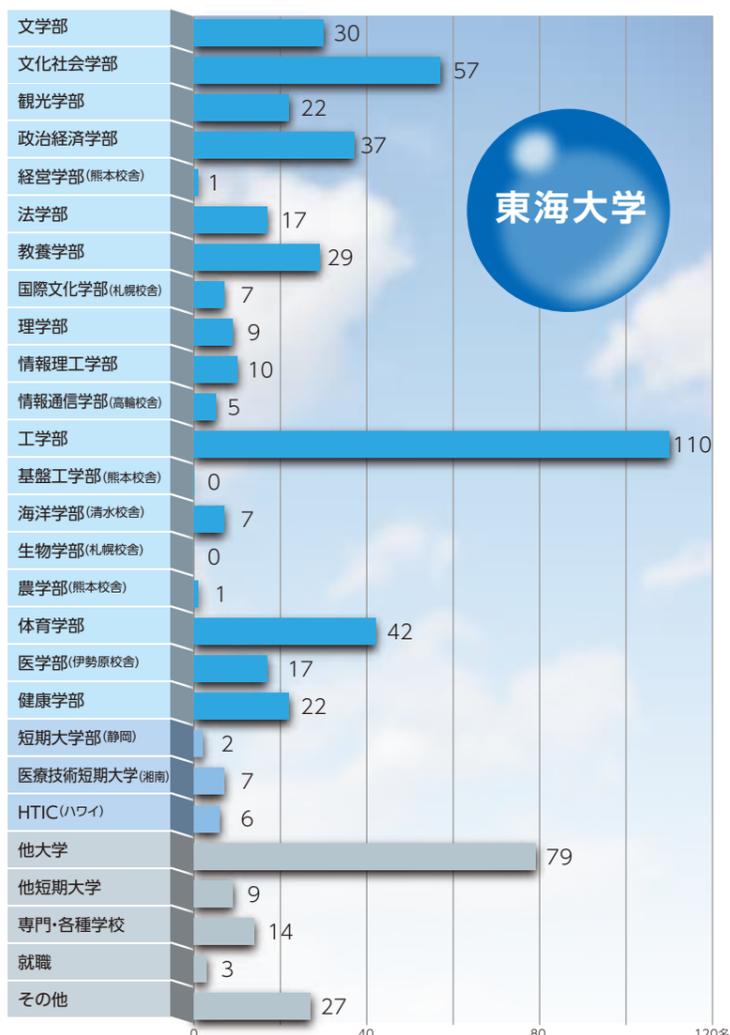
医学部…… **9名**
看護系…… **15名**

日本有数の総合大学（19学部75学科・専攻・課程）である「東海大学」との高大一貫の教育システムを展開しています。



東海大学海洋調査研修船「望星丸」

POINT 2 2017年度の進学実績
多様なフィールドで広がる可能性



POINT 3 東海大学ネットワーク 壮大な スケールの19学部 75 学科・専攻・課程 2018年度現在

湘南キャンパス

- 文学部**
文学学科
歴史学科日本史専攻
歴史学科西洋史専攻
歴史学科考古学専攻
日本文学科
英語文化コミュニケーション学科
- 政治経済学部**
政治学科
経済学科
経営学科
- 大学院**

法学部
法律学科

工学部
生命化学科
応用化学科
光・画像工学科
原子力工学科
電気電子工学科
材料科学科
建築学科
土木工学科
精密工学科
機械工学科
動力機械工学科
航空宇宙学科航空宇宙学専攻
航空宇宙学科航空操縦学専攻
医用生体工学科

教養学部
人間環境学科自然環境課程
人間環境学科社会環境課程
芸術学科音楽学課程
芸術学科美術学課程
芸術学科デザイン学課程
国際学科

文化社会学部
アジア学科
ヨーロッパ・アメリカ学科
北欧学科
文芸創作学科
広報メディア学科
心理・社会学科

観光学部
観光学科
(1年次のみ)

理学部
数学科
情報数理工学科
物理学科
化学科

情報理工学部
情報科学科
コンピュータ応用工学科

体育学部
体育学科
競技スポーツ学科
武道学科
生涯スポーツ学科
スポーツ・レジャー
マネジメント学科

健康学部
健康マネジメント学科

高輪キャンパス

情報通信学部
情報メディア学科
組込みソフトウェア工学科
経営システム工学科
通信ネットワーク工学科

大学院

清水キャンパス

海洋学部
海洋文明学科
環境社会学科
海洋地球科学科
水産学科生物生産学専攻
水産学科食品科学専攻
海洋生物学科
航海工学科航海学専攻
航海工学科海洋機械工学専攻

乗船実習課程

大学院

代々木キャンパス

観光学部
観光学科(2~4年次)

熊本キャンパス

経営学部
経営学科
観光ビジネス学科

基盤工学部
電気電子情報工学科
医療福祉工学科

大学院

札幌キャンパス

国際文化学部
地域創造学科
国際コミュニケーション学科
デザイン文化学科

生物学部
生物学科
海洋生物科学科

大学院

伊勢原キャンパス
東海大学医学部付属病院(伊勢原)

医学部
医学科
看護学科
大学院

日本初!
航空操縦学専攻
パイロット養成コース

2016年度1名
2017年度3名進学

東海大学には、日本の大学で初となる航空操縦学専攻が工学部航空宇宙学科に設置されています。これは、ANAの全面協力、航空大学校の支援、そしてアメリカのノースダコタ大学との強力な留学協定をバックボーンに、高い技能と豊かな教養・人格を備えたパイロット育成を目指すものです。

本校からの推薦入学により、最先端の養成コースでパイロットを目指してください。



伊勢原キャンパス
東海大学医学部付属病院(伊勢原)

医学部
医学科
看護学科
大学院

ハワイ東海
インターナショナル
カレッジ(HTIC)
教養学科/予科

HTIC校舎

東海大学短期大学
医療技術短期大学
看護学科

短期大学部
食物栄養学科
児童教育学科

※2020年度学生募集停止

世界で輝く、東海大相模の星たち

原 辰徳

読売巨人軍前監督

父が高校野球の指導者をしていたため、子供の頃から野球が生活の一部でした。そして、学業とスポーツの両立、スポーツへの理解等の条件を最も満たしていたのが、父が監督を務める東海大相模高校でした。同じ夢や希望を持って集まった仲間達と競い合い、励まし合いすごした高校3年間は、今でも私にとってすばらしい宝物です。

Tatsunori Hara



12期生

井上 尚登

作家

「T.R.Y.」で第19回横溝正史賞 受賞

高校3年間、登山部に所属。すぐにバテてしまうお荷物だったはずの僕が、それでも登山部にいたのはきっと居心地が良かったからなのだろう。そう言えばあまり勉強した覚えもない。困ったもんだ、まったく。ごく普通にごく普通の高校生活を送っていた。本当に僕は、普通の高校生だったな。



Naoto Inoue

青木 直人

千葉メディカルセンター 副院長

東海大相模高校を卒業して37年になるが、今でもその記憶は鮮明に存在している。他校と異なり、生徒の価値観が一様ではなく、みな自分の目標を持って過ごしていた。勉強、スポーツ、学校外の活動等々。いってみれば、その後の大学生活と似ている。また、先生方もある意味ユニークで、それぞれの目標にあった指導をして頂いた。現在、私は循環器内科医として仕事についているが、その礎は高校生活にあったと考えている。



15期生

Naoto Aoki

新村 直子

東海大学医療技術短期大学 教員

卒業後、東海大学医療技術短期大学に進み東海大学病院へ就職しました。仕事を続けながら健康科学部に編入、さらに修士課程を修了しました。総合大学の付属高校に進んだことが、その後学び続ける環境に身を置くことにつながっているのだと感じます。

Naoko Niimura



19期生

堀内 伸浩

東京地検 検事

現在私は、東京地検検事として世の中の悪と闘っています。法曹の道を志したのは、相模高校に在籍している時でした。当時、東海大学にはまだ法学部はありませんでした。しかし担任の先生の指導もあって、その意志を買いました。司法修習生の時代は、並いる東大野球部出身者を差し置いて、野球部の主将をつとめました。私が東海大相模出身であることが大きく影響していました。母校のネームバリューの大きさに感動しました。あの頃のファイトを今も秘めて、頑張っています。



18期生

Shinji Horiuchi

井上 康生

日本柔道連盟 男子監督
シドニーオリンピック金メダリスト

皆さんにとって高校生活は、更なる飛躍のために最も大事な時期だと思います。私も相模高校で、人としてのあり方を学び、進むべき道に導いていただき、そして柔道においても世界を見据えた教育をしていただきました。現在の私があるのもこの高校生活があったからこそだと思います。そして何より、一生涯の友人と出会い、楽しい日々を送ることも出来ました。皆さんにもすべてにおいて、有意義な高校生活を送って頂きたいと思います。



32期生

Kousei Inoue

松川 智香

横浜市新田中学校 教員

高校3年間は付属高校のメリットを活かして、部活動に力を注ぎました。充実した環境、熱心な陸上競技部顧問の先生の下で、体力面だけでなく精神的にも大きく成長できたと思います。「今しかできないこと」を精一杯頑張った相模高校の3年間は、今でもかけがえないものとなっています。

Tomoka Matsukawa

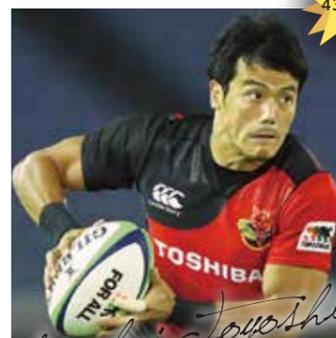


33期生

豊島 翔平

東芝ブレイブルーパス
リオデジャネイロオリンピック
7人制日本代表

高校時代から日本代表に憧れ、ひたむきに練習に取り組んできました。高校時代は県代表止まりでしたが、諦めずに大学、社会人とプレーし、リオ五輪セvens日本代表になることができました。高校時代に、何事においても諦めずに努力することで夢は叶うと言われたことが、今の私を作ったと思います。私の次の目標は東京オリンピックです。



43期生

Shohei Toyoshima

渡部 菜緒

東海大学医学部付属病院 看護師

私は高校では3年間吹奏楽部に所属し、その中で最後まで諦めないこと、責任感を持つことを学びました。今の仕事の基盤となる大切なことが学べたと思っています。現在は看護師として、同僚や先輩、医療に携わる他職種のメンバーと協力し、医療・看護に従事しています。患者さんが回復されるのが私のやりがいとなっています。



46期生

Nao Watanabe

自分自身をさらに磨く時間

文化部

部員数 活動日 昨年度の実績



英会話部

ネイティブの先生の指導を受けながら楽しく活動しています。秋のスピーチコンテストには全員が参加します。

8名
(3年4名、2年4名)

月火水木金土日

①建学祭スピーチコンテスト 優勝
②外国人使節団との交流

演劇部



県大会出場を目指して日々練習に励んでいます。建学祭でも劇を上映しています。

13名 月火水木金土日

①北相地区高校演劇秋季発表会 優秀賞

ディベート同好会



書く・話す・聞く力をディベートを通じて身につけよう。

3名
(高校2名、中等部生1名) 月火水木金土日

茶道同好会



裏千家の講師の指導により、和室の静かな空間で、楽しみながらも本格的に茶道を学ぶことができます。

16名(3年7名、2年3名、中等部生6名) 月火水木金土日

華道同好会



ほぼ全員初心者で始め、和気あいあいと中高合同で活動しています。生けたお花をロビーに飾っています。

10名
(高校4名、中等部生6名) 月火水木金土日

書道部



基本からしっかり学ぶので、初心者でも大丈夫です。町の書道教室とは一味違った作品作りが楽しめます。

7名(3年1名、2年3名、中等部生3名) 月火水木金土日

箏曲同好会



全員初心者で始めていますが、秋の建学祭までに何曲か弾けるようになります。皆仲良く非日常を楽しんでいます。

7名(中等部生) 月火水木金土日

軽音楽部



大会への参加や部内成果発表会と建学祭ライブ成功に向けて練習しています。

43名 月火水木金土日

鉄道研究同好会



鉄道に興味を持つ生徒が楽しみながら活動をしています。兼部も多いので参加しやすいです。

2名 月火水木金土日

服飾同好会



アクセサリーや洋服など好きな物を自由に作ります。建学祭では展示や出店もします。

3名 月火水木金土日

食物研究同好会



先輩、後輩の仲も良く、楽しく活動しています。和食、洋食、スイーツまで幅広くチャレンジしています。

28名
(3年15名、2年13名) 月火水木金土日(不定期)

美術部



美術部では色々な画材を使って、自分の描きたいもの、作ってみたいものにのびのびと取り組んでいます。

30名 月火水木金土日

①全国学校秀作美術展 文部科学大臣賞
②全国高校生ポスター甲子園奨励賞
③学展・全日本学生美術展 入選

写真部



年3回コンクールへの出品、建学祭や体育祭などの行事撮影を行っております。

8名
(3年5名、2年3名) 月火水木金土日

①県高総文祭 第44回高校生写真展 特選
②神奈川県高写真連主催 第44回鎌倉・江ノ島コンテスト 佳作

囲碁・将棋部



全国大会出場を目標に、日々レベルアップを図っています。部員の仲もよく、中高一緒に活動しています。

18名
(高校7名、中等部生11名) 月火水木金土日(週末は試合があれば)

①第41回全国高等学校総合文化祭将棋部門 女子団体5位入賞
②第28回関東地区高等学校文化連盟将棋大会 女子個人5位入賞

新聞雑誌部

文章を書くことや編集することを行います。

0名 月火水木金土日(未定)



生物部



難しいと言われているクラゲの飼育に取り組んでいます。生き物や自然が好きな生徒が楽しく活動しています。

3名 月火水木金土日

①生き物(クラゲ、魚類、両生類)の飼育、研究、理科自然園の観察、整美
②野外実習の実施(荒崎海岸、串川、江ノ島等)
③学園オリンピック理科部門1名参加

化学部



河川の水質と大気環境調査を中心に活動しています。学年の区別なく部員同士とても仲が良いことが特長です。

6名
(3年3名、2年3名) 月火水木金土日(月1回、調査のため土日に活動)

①科学研究成果発表会 参加
②相模サイエンスプログラム 参加
③学園オリンピック理科部門 参加

文芸部



部員同士仲良く活動しています。部誌制作を中心に、文学散歩など楽しいイベントもあります。

4名 月火水木金土日

放送部



私たちの甲子園、「NHKホール」を目指して活動しています。先輩、後輩の仲もよく、楽しい部活です。

6名 月火水木金土日

①NHK杯放送コンテスト神奈川大会 ラジオドキュメント・アナウンス・朗読部門 奨励賞
②総文祭放送部門神奈川大会 アナウンス部門 奨励賞

地学部



天文、地質、気象などをテーマにみんなで仲良く活動しています。建学祭ではプラネタリウムを上映しています。

3名 月火水木金土日

物理部



テーマ別に班に分かれ、パソコンを使って様々なものに取り組み、仲良く作品作りをしています。

24名 月火水木金土日

吹奏楽部

「報恩感謝」を部訓に、皆さんに笑顔と感動を届けられるよう、日々人間性と技術の向上に励んでいます。

87名
(3年45名、2年42名) 月火水木金土日

①第23回東関東吹奏楽コンクール 銀賞
②第23回東関東マーチングコンテスト 銀賞
③第23回東関東アンサンブルコンテスト 金管八重奏 銀賞



大切な仲間と奏でるハーモニー

生徒会

中央執行委員会



建学祭や球技大会の運営などの活動を、仲間と協力して楽しく行っています。

13名 月火水木金土日

福祉委員会



建学祭、ふれあいフェスティバルに参加しています。他クラブとの兼部も可能です。

50名
(2年19名、3年31名) 月火水木金土日

応援委員会



スタンドが一体となる応援で甲子園を目指しています。応援団とチアで活動しています。

各学年約20名 月火水木金土日



活躍する在校生!

東海大相模は勉強やクラブ活動だけでなく、学校行事などすべてが充実しています。人生一度の高校生活をどのように過ごすのか。僕は東海大相模に入学してよかったと感じています。同じことを感じてくれる後輩が増えたらと思います。
生徒会長 3年 加藤 大雅 (伊勢原市中沢中学校)

Voice!

仲間とともに成長できる場所

運動部

部員数 活動日 昨年度の実績

サッカー部



優勝だー!

サッカーだけではなく、普段の学校生活面にも手を抜かず、本気で日本一を目指して活動しています。

- 110名 (2年59名、3年51名)
- 月火水本金土日
- ①関東大会県予選 ベスト4
- ②総体県予選 優勝(インターハイ出場)
- ③U-18県リーグK1 優勝

体操部(男女)



それぞれが目標を持って日々の練習に励んでいます。

- 37名
- 月火水本金土日
- ①男子 関東大会個人出場
- ②女子 関東大会個人出場

卓球部(男女)



常時10台以上の卓球台を使用し、先輩後輩、男女分け隔てなく、県大会団体ベスト8を目指して活動しています。

- 23名 (2年生10名、3年生13名)
- 月火水本金土日
- ①県新人大大会男子団体 ベスト16
- ②北相地区大会 2年男子シングルス 優勝
- ③北相地区大会 男子団体 3位

陸上競技部(男女)

目標は日本一、目的はより良い人間性、社会性の獲得を目指して活動しています。

- 79名 (2年40名、3年39名)
- 月火水本金土日

- <短距離>
- ①アジアユース選手権大会 女子走幅跳 第3位
- ②全国高校総体 男子200m 第6位
- ③国民体育大会 少年B女子100m 第3位
- <駅伝>
- ④県高校駅伝男子 11位
- ⑤県高校駅伝女子 17位

ベストタイムを更新!



野球部

日本一を目標に日々練習に励んでいます。

- 57名
- 月火水本金土日
- ①春季関東大会 準優勝
- ②秋季神奈川県大会 優勝
- ③第90回記念選抜高校野球大会 ベスト4



男子バスケットボール部



全国大会出場、神奈川県制覇を目標に本気で切磋琢磨しています。

- 25名 (2年15名、3年10名)
- 月火水本金土日
- ①神奈川県インターハイ予選 ベスト8
- ②関東大会出場
- ③神奈川県ウィンターカップ予選 ベスト8

女子バスケットボール部



部員全員が仲が良く、良い雰囲気です。考えたプレーを活かして、関東大会出場を目指します。

- 11名
- 月火水本金土日
- ①私学研修大会 ベスト10
- ②インターハイ北支予選 ベスト16

男子バレーボール部



全タイトル奪取を目標に、常に一人一人がチームの勝利を考えて、厳しく熱く練習に励んでいます。

- 22名 (2年12名、3年10名)
- 月火水本金土日
- ①全日本選手権大会県予選 3位
- ②県新人大大会 準優勝
- ③県私学大会 優勝

女子バレーボール部



県制覇を目標に日々、部員全員で練習に励んでいます。常に人に感謝する気持ち、思いやりを大切にしています。

- 31名 (1年13名、2年8名、3年10名)
- 月火水本金土日
- ①全国・関東私立大会出場
- ②県ベスト8

ラグビー部

全国優勝、人としての成長を目標に、如何なる時も自ら考え、率先して行動し「夢の実現」に挑みます。

- 57名(2年29名、3年28名)
- 月火水本金土日
- ①第18回全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会 Bグループ2位
- ②サニックスワールドラグビージュニア交流会2017 10位
- ③第65回関東大会Cブロック 準優勝



男子テニス部



渾身のスマッシュ!

全国大会を目指して日々ハードなトレーニングも怠らず活動しています。

- 24名(2年12名、3年12名)
- 月火水本金土日
- ①神奈川県高等学校テニス大会 団体 ベスト4
- ②関東高等学校テニス大会 団体 ベスト16
- ③神奈川県高等学校 新人テニス大会 ベスト16

女子テニス部



全国大会を目指し日々の練習に励んでいます。

- 22名
- 月火水本金土日
- ①インターハイ(ダブルス)出場
- ②関東大会出場
- ③県新人大大会団体 ベスト4

男子ソフトテニス部



ソフトテニスを通じて社会に通用する人間の育成を目的に活動しています。

- 13名
- 月火水本金土日
- ①インターハイ出場(個人)
- ②関東大会出場(団体・個人)
- ③県新人大大会優勝(団体)

女子ソフトテニス部



「挑戦」を合言葉に全国・関東大会への舞台で勝負できるよう日々ひたむきに練習に取り組んでいます。

- 23名
- 月火水本金土日
- ①関東大会県予選 団体戦 ベスト4
- ②新人大大会県予選 団体戦 ベスト8
- ③私学大会 団体戦 ベスト4

活躍する在校生!

Voice!

全国制覇を目指して仲間たちと日々切磋琢磨しながら練習しています。卒業後は相模サッカー部での経験を活かしてプロの世界でも活躍できるようにがんばります。(Jリーグ ヴァンフォーレ甲府に来季加入予定)

サッカー部 3年 中山 陸 (横浜市緑が丘中学校)

柔道部



日本一にふさわしいチームを目指し、日々努力します。

- 26名
- 月火水本金土日
- ①金鷲旗高校柔道大会 準優勝
- ②全国高校総体 個人戦+100kg超級 第3位
- ③全日本ジュニア柔道大会 -81kg級 第5位

洋弓部(男女)



部員のほとんどが高校から始めた初心者です。男女互いに高め合いながら日々練習に励んでいます。

- 42名 (2年26名、3年16名)
- 月火水本金土日
- ①全国選抜大会出場
- ②関東大会出場
- ③インターハイ出場

剣道部(男女)



この一刃に精神を集中!

中高合わせて60名強で日々頑張っています。全国の舞台で勝負できるよう毎日ひたむきに練習に取り組んでいます。

- 28名 (2年14名、3年14名)
- 月火水本金土日
- ①県総体 男子 準優勝、女子 ベスト8
- ②選抜予選 男子 準優勝、女子 準優勝
- ③玉竜旗大会 男子 ベスト16

登山部



月1回の山行では安全登山を楽しんでいます。また、ボルダリング等クライミング競技にも力を入れています。

- 5名
- 月火水本金土日 (月1回程度土日に活動)
- ①北岳・間ノ岳・農鳥岳 「白峰三山」縦走
- ②北相地区ボルダリング大会
- ③北相地区クライミング競技大会

四季折々にきらめきの瞬間を

2018年度前期

4月

- 前期始業式
- 入学式
- 学園基礎学力定着度試験
- 錬成旅行(1年生 千葉県鴨川市)
- 保護者面談(3年生)

5月

- 学級懇談会(全学年)
- 中間試験
- 付属推薦小論文試験(3年生)
- 学園説明会(1年生保護者対象)

6月

- 社会人職業講演(2年生)
- 芸術鑑賞(2年生 劇団四季「ノートルダムの鐘」)
- 吹奏楽部定期演奏会
- GTEC受検(全学年)
- 公開授業(保護者対象)

7月

- 期末試験
- 球技大会
- 高1母校訪問
- 保護者面談(全学年)
- 前期終業式
- 野球応援

8月

- 学園オリンピック夏季セミナー
- 夏期希望者講習



青年劇場
「博士の愛した数式」
(2017年度)



体育祭



東海大相模
建学祭



2018年度後期

9月

- 後期始業式
- 夏期課題試験(1・2年生)
- 修学旅行(3年生 北海道道南)
- 東海大学オープンキャンパス参加(2年生)
- 東海大学への体験留学開始(3年生)

10月

- 東海大相模建学祭
- 体育祭
- 中間試験A

11月

- 建学記念日
- 生徒会役員選挙
- 公開授業(保護者対象)
- 学園高大連携総合試験(3年生)
- 芸術鑑賞(1年生 劇団わらび座「ミュージカル ブッダ」)

12月

- 中間試験B
- 進路説明会(2年生)
- 湘南キャンパス見学会(1・2年保護者対象)

1月

- ハワイ中期留学出発(3年生)
- ニュージーランド中期留学出発(3年生)
- 卒業試験(3年生)

2月

- 学年末試験(1・2年生)

3月

- 学園基礎学力定着度試験対策講座
- 卒業証書授与式
- 相模ふれあいフェスティバル
- 修了式

Voice!

卒業生からひとこと!

建学祭

相模高校の建学祭は、毎年、活気に満ちあふれています。クラスの出し物では、各クラスが一致団結して、クラスメイトとの友情を深めたり、部活動の発表や展示では、この日のために何ヵ月も前から準備をしてきた成果を披露して、生徒だけではなく、来校された方々に楽しんでもらっています。

建学祭は高校生活の中でも特に大きな行事なので、最も思い出深いものとなりました。

東海大学教養学部人間環境学科
自然環境課程1年 星空之介(2017年度卒)

Voice!

卒業生からひとこと!

体育祭

相模高校の体育祭は、6色のグループに分かれて競い合います。学年の分け隔てなく、色ごとに応援旗を作って、一緒になって応援するので、とても盛り上がります。スポーツのレベルの高い相模高校ですので、リレーや棒倒しなど、迫力があって見どころがあります。

1年間の学校生活の中で、最も楽しい時間のひとつだと思います。

東海大学体育学部体育学科1年
富堅 真生(2017年度卒)



相模のココが知りたい!

付属中等部からの生徒と高校からの生徒とは別のクラスですか?

いいえ。中等部からの生徒も高校からの生徒もいっしょのクラスです。1クラスに十数人の中等部出身生がいます。

クラブ活動実績について教えてください。

運動部では野球、柔道、剣道、ラグビー、洋弓、陸上、男子ソフトテニス、女子硬式テニス、男子バスケ、男女バレー、文化部では吹奏楽、美術、放送、囲碁将棋が大会やコンテストで大活躍しています。

防災対策はどうなっていますか?

生徒全員分の防災グッズを備蓄しています。避難用のヘルメットも各教室に備え付けてあります。



Q&A
規則について

服装や通学バッグについて教えてください。

制服・通学バッグ・靴等、本校指定の物があります。

携帯電話は使用できますか?

持込は可能(届け出許可制)ですが、校内での使用は禁止しています。

Q&A
学校生活について

1学年の生徒数は何人ですか?

各学年550人程で、1クラスは46人前後、12クラス編成が基本です。

土曜日授業はありますか?

基本的には週5日制ですが、原則月1回の土曜日授業を行っています。

修学旅行について教えてください。

3年生の9月中旬に4泊5日で北海道に行きます。これ以外に1年生では4月下旬に2泊3日で鎌倉旅行があります。

悩みがあった場合に相談するところがありますか?

相談室があります。臨床心理士やそれに準じる資格を持ったカウンセラーが交代で常駐しています。生徒だけでなく、保護者の相談にも応じます。

運転免許は取得できますか?

取得は禁止しています。ただし、高校3年生の卒業試験(1月)終了後は、届出制で免許の取得を認めています。

アルバイトは可能ですか?

原則として禁止しています。事情によっては許可することもあります。職種に制限があります。

SHR	8:35	—	8:45
1	8:50	—	9:40
2	9:50	—	10:40
3	10:50	—	11:40
4	11:50	—	12:40
昼休み	12:40	—	13:20
5	13:25	—	14:15
6	14:25	—	15:15
SHR	15:15		

Schedule

相模生の1日のスケジュールを教えてください。

登校時刻は8時30分です。

食堂はありますか?

500人が座れる大きな食堂があります。値段、ボリュームともに生徒に大変人気です。

日替りパスタ



週替りランチ



Menu	
日替りランチ	460円
日替り丼	460円
日替りパスタ	380円
ビーフカレー	330円
ラーメン	300円
ためきうどん	230円

ラーメン
(醤油・味噌・塩)

頭髮に関する規則を教えてください。

高校生らしい清潔で清楚な髪形ということが基本です。パーマ・染色等の加工、装飾品をつけることは禁止しています。前・横・後の長さ、結び方などについても規則があります。



日替りランチ
楽しみだね。

ビーフカレー



日替りランチ



Q&A
中期留学制度について

Q&A
入試について

推薦入試の成績基準について教えてください。

例年9月中旬に決定しています。オール4を目安として下さい。

募集要項はいつでも見えますか?

9月中旬にできあがります。事務室までお問い合わせください。

Q&A
諸費用について

入学時に必要な教科書購入費や指定購入品の費用はいくらですか?

教科書代は約7,000円です。この他に副教材費として約10,000円がかかります。また、指定購入品は、男女で多少の違いはありますが、制服関係(5万円)、靴+体育館シューズ(1万3千円)、体育用具関係(2万円)、通学鞆(9千円)などです。

参加費用について教えてください。

SHIP・NZ共それぞれ90万円程度です。※為替レートの変動により、費用の変化が予想されます。

参加条件について教えてください。

SHIP(約2ヶ月)・NZ(約2ヶ月)の基本的な参加条件は、東海大学に推薦が得られること、留学に必要な英語力があり、心身ともに健康で志望動機がしっかりとっていることです。

一般入試の学科試験について教えてください。

国語、数学、英語の3科目で、各50分の試験です。国語と英語は全問マークシート方式です。英語にはリスニングを含みます。各試験100点、計300点満点です。

入試の面接について教えてください。

グループ(5名)面接で、1グループの面接時間は約15分~20分です。本校を志望した理由や入学後にどんなことをやりたいか、また将来の進路希望などをお聞きします。

入学金の延納措置はありますか?

あります。入学金の一部を入学手続き時に納入し、残金は公立高校合格発表の翌日までに納入していただきます。

学費について教えてください。

- 入学手続時納入金……424,500円
- 授業料その他……年額488,200円
- 「諸経費」……156,500円

(2017年度入学生1年次実績)

所得制限などの基準を満たした場合、就学支援金をはじめとした学費支援制度の適用が受けられます。

<2018年度入学生、神奈川県在住の場合>
市町村民税所得割額が154,500円未満の場合、授業料相当額324,000円が補助されます。所得割額が上記の額以上304,200円未満の場合、額に応じ段階的に補助があります。

SHIPとNZのどちらにしようかなー。



君の向学心に応える充実の環境



クオリティーの高い
プレゼンテーション!

New! プロジェクター

カラフルな
椅子とテーブルが
おしゃれ!

New! 食堂



個性が輝くコーディネート



主要都市から好アクセス

